

2学期の重点努力目標

～ご協力をお願いします～

1学期の取組については、生徒だけでなく私たち教職員も学校評価や生徒の姿などを参考に全職員で反省すべき点を確認し、改善策や目標の見直しを検討します。校長として様々な意見を集約し2学期の重点努力目標を決定しました。生徒にも次のように説明しましたので、保護者の皆様もご協力をよろしくお願いします。

生活面：自主性から主体性、そして活力へ

自主性とは、決められたやるべきことを指示がなくても積極的に行動することです。主体性とは、自らの意志や判断に基づいて自ら行動することです。似たような言葉ですが、やるべきことを誰が決めるかという点に違いがあります。今後は決まり事や指示されたことを率先して行う自主性で終わらず、それから先の自分で決めて自分で動く主体性を身につけます。

学習面：自学で苦手を克服、そして輝きへ

これまで経験したテスト結果や通知表で自分の苦手分野は把握できたはずですが、苦手から逃げずにはいけません。これからの家庭学習は「決められたことをやる自主性」はもちろん、自分の苦手教科、不得意な部分と向き合い、その克服に向けて「自分がやるべきことを自分で考え、自分で判断したことに取り組む主体性」を持って自主学習に取り組みます。

2学期の抱負

～各学年の代表者が素晴らしい発表～

8月26日(月)、各学年の代表者が2学期の抱負を発表しました。それぞれに力強く素晴らしいものでした。その概要を裏面に紹介します。

学級委員任命式を実施 9月2日

2学期の学級委員任命式を実施しました。学校行事の多い2学期です。学級委員を中心に団結力のある共に輝き合える学級を作ってほしいと思います。

2学期の学級委員

- ☆1年生 新井、久保
- ☆2年生 岩田、近藤
- ☆3年生 今村、梶山



合唱コンクール特別審査員に龍崎鬼一朗さん！

五島出身シンガーソングライターの龍崎鬼一朗さんが、本校の合唱コンクールに特別審査員として参加してくれます。龍崎さんは、自身の音楽活動とともにふるさと五島のPR活動を行い、ふるさとの明るい未来を島のみならずとつくるために日々努力を重ねている方です。龍崎さんのプロフィールを紹介します。

(日程等、詳細については後日お知らせします。ふるさとへの熱い想いや歌声も披露してくれるはずですよ。)

- 2007年 プロ歌手デビュー
- 2008年 韓国にも活動の場を広げ、2009年にデジタルアルバムによる「韓国メジャーデビュー」を果たす 収録曲「同じ空の下で」「MIL」「いぶき」
- 2009年 2月に「五島市ふるさと大使」に就任
- 2010年 閉校をむかえた長崎県立富江高等学校の閉校記念歌「くろしおの風」を作詞作曲。現在は跡地に歌碑が建立されている。
- 2015年 被爆70周年記念長崎平和公園「平和の灯コンサート」に初の弾き語りソロシンガーとして出演
- 2016年 福岡ソフトバンクホークスの一大イベント「鷹の祭典2016 in ヤフオクドーム」にて観客約38000人の前で国歌独唱
- 2020年 東京オリンピックの聖火ランナーをふるさと五島市で務める
- 2022年 5月より五島初のコミュニティFM gotoFMのメインパーソナリティーを務めている

各学年代表の2学期の抱負（発表の概要）

1年代表 新井

夏休みは部活動でとても忙しかった。のんびりとしていた小学生の夏休みとは違ったが、自分にとって、部活動は走ることをとことん追求できる楽しいものとなっている。4月は活動に入ろうか迷ったが、今では陸上部に入って良かったと思うし、部活動の時間を楽しんでいる。今年の夏休みは、部活動で充実したものとなった。2学期の目標は文武両道。1学期、部活動をしている時は勉強がおろそかになり、勉強をしている時は部活動に集中できないことがあった。2学期は、勉強の量を増やしていき、部活動と勉強を両立させたい。

1年生の2学期の目標は、学年目標を意識して生活すること。学年目標のキーワードは「スマイル」。ス・・「進んで学習する」、マ・・「毎日できたを増やす」、イ・・「いじめをしません させません 許しません」、ル・・「ルールを守って生活する」

1学期は、全員が中学校生活に慣れるのに精一杯で余裕がなかったが、2学期は毎日の生活の中で、「スマイル」を意識して、みんなで達成できる1年生になりたい。

2年代表 福森

2年生の1学期は、授業中、元気がなく、反応や返事をする人としらない人に分かれていたことに課題が残った。自分自身も反応をしても声が小さく、届かないことが多くあった。そのため、2学期は次の3点を頑張りたい。

1つ目は、毎日の睡眠時間をしっかりと確保し、授業をおろそかにしないこと。

2つ目は、授業中の発表に消極的だったところを改善し、積極的に発言し、授業を引っ張ること。

3つ目は、行動が遅い所を改善し、ミスをすくなくすること。

将来の夢は「助産師」。理由は小さい子供に関わる仕事がしたいと思ったから。助産師という仕事は、周りを見る必要があると思うので、自分だけでなく、周囲にも目を向け、気を配れるようになりたい。また、専門性の高い仕事なので、もっと勉強に力を入れていきたい。そして、2学期末テストでは、苦手な国語で100点をとれるように頑張ろうと思う。

これらの目標を意識しながら、もっとよりよい学級にするために、委員会活動にも積極的に取り組み、自ら進んで協力し合い、皆で楽しくステップアップしていきたい。

3年代表 稲田

夏休みに特に頑張ったことは次の2つ。

1つ目は、7月28日にあった吹奏楽コンクール。今年は福江中学校と合同で出場した。自分にとっては、最初で最後の吹奏楽コンクールだったので、誰にも負けたくないという思いで練習時から一生懸命に取り組んだ。本番の会場は、とても広く緊張して思ったように吹けなかった。そして、結果はおしくも銀賞。今までになかったくらいとても悔しかったが、福江中学校の定期演奏会に合同で出演するので、そこで悔しさを挽回できるように今までで一番いい演奏が出来るように頑張りたい。

2つ目は、「少年の主張」の発表の練習。選ばれたからには良い結果を残したいという気持ちがあったが、本番ではトップバッターで緊張した。結果は残念ながら優良賞だった。この2つの経験は私を大きく成長させてくれた。

作文の練習をしている時、先生から「返事がいいね」と褒めてもらった。福江中学校との合同練習のおかげだと思った。なぜなら、福江中学校の吹奏楽部は、反応がよく、初めて練習した時は驚くほどだったからだ。それから一緒に練習を重ねるに連れて、富中吹奏楽部の反応も良くなったと思う。私達3年生は、返事・反応・発表を苦手としている。だから、この習慣が無駄にならないように、今度は私達吹奏楽部から3年生に広げていこうと思う。

夏休みに3年生が頑張ったことは、15日間の学習会。一人ひとりが集中して、自分の立てた目標や英検に向けて学習した。休憩後は自分たちで席に付き、すぐに学習に取り掛かった。3年生は楽しむことと真面目にやることのメリハリをつけるのが得意。2学期もこれを続けていけるよう頑張る。